

# 平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

## 1. 学校概要

学校名 愛知県豊橋市立吉田方中学校 (※正式名称を記載)

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫<sup>※注1</sup>

☒ 中学校 ☐ 中高一貫<sup>※注2</sup> ☐ 高等学校

☐ 教員養成大学 ☐ 専修学校、各種学校

☐ 特別支援学校

☐ その他（例：小中高一貫）

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒441-8006

愛知県豊橋市高洲町字長弦73番地の1

E-mail yoshidagata-j@toyohashi.ed.jp

Website

幼児児童生徒数 男子 215 名 女子 220 名 合計 435 名

幼児・児童・生徒の年齢 12 歳～15 歳

## 2. 報告期間

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

※報告書提出時点～平成 30 年 3 月末までの活動は、予定（見込み）として記載ください。

## 3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要（800 字程度＋活動内容を表す写真数枚）

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

当校は、「母なる豊川」を活動テーマとして、ESD を地域の自然を愛する心と捉え、ESD の実践を通して地域の自然のや大切さやその自然を維持開発する力の育成を目標とした。また、本校は、海拔 1 m 地帯にあり、大規模な地震が起こった時は液状化や津波が心配されることから、ESD の実践を通じて、防災・減災を心がける力の育成も目標とした。

① 母なる豊川にかかわる活動

ア カヌー体験活動

平成 2 年度から実施しており、本校の伝統行事のひとつとなっている。毎年、1 年生が 6 月に実施している。当日までの、準備・活動は以下の通りである。

○パドル講習会…ライフジャケットの着用・パドルリングの方法

○水難事故防止講習会…水難事故の実態とその回避方法

○プール練習会…プールで実際にカヌーに乗船

○豊川清掃…乗降場所・トイレ等の清掃

○豊川練習会…豊川で実際にカヌーに乗船

このカヌー体験を通じて、豊川の自然環境や仲間との協力の大切さ（2 人乗りカヌーで、学級ごとにリレーで行う）を育むことにつながってい

る。また、救助艇や伴走していただいている地域の方への感謝の気持ち、不慮の事故への対策としての救命救急講習も実施した。

#### イ 豊川クリーン活動

生徒会主催のボランティア活動として、PTA、校区健全育成会の協力を得て実施した。地域との合同行事であり、地域に根づいた活動となっている。本校生徒から地域へ環境保全を発信し、地域への関わりをより強固で深いものにすると同時に、生徒の自主性・責任感を育むことにもつながると考える。

### ② 防災・減災に関わる活動

#### ア 避難訓練

本校は、海拔1m地帯にあり、大規模な地震が起こった時、液状化や津波が心配される。東日本大震災を期に、学校危機管理マニュアル、学校安全マニュアル等を見直すとともに、より現実を想定した避難訓練を実施している。

#### イ 防災まちづくりモデル校区

市の防災危機管理課より指定を受けて、幼保小や地域と連携して、防災学習会（講演会）や校区防災訓練、防災パップを作成して、継続的に取り組んでいく予定である。



① アの写真



① イの写真

## (2) 活動の詳細

### ① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

#### ア. 活動分野（複数選択可）

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他( )		

#### イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入 )	

#### ウ. 活動時間（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input checked="" type="checkbox"/> 5. その他(土曜日を利用 )	

#### エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

特になし。
-------

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

全単元で課題解決学習に取り組むことは難しいので、年間1つの単元で課題解決型の学習過程を取り入れるようにしている。ESDを通じて育てたい資質や能力については、活動の概要で示したものである。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

クリーン活動や防災・減災に関わる活動は、学校全体で組織的に取り組んでいる。しかし、カヌー体験は、1年生での活動となっている。2, 3年生がどのようにかかわればよいのかを模索中である。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

12月に保護者・生徒・教職員を対象に学校評価のアンケートを行い、集約・分析を行っている。安心した楽しい学校生活や思いやりのある言動につづいての評価は経年変化を見ても成果は上がっている。自己表現力を高める取り組みについては課題があるので、活動等の見直しを図っていきたい。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

学校新聞、学年・学級通信等での活動内容についての発信は行っているが、ESDの推進拠点としての意識には課題が残るのが現状である。意識を高め取り組んでいきたい。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)  
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

防災・減災教育の分野で地域コミュニティと連携し、校区の防災訓練に参加をすることに取り組んでいる。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

市内の小中学校がすべてユネスコスクールに加盟しているので、そこからの情報は得て、来年度に向けて参考にしようとする取り組みもあるが、市外や国外のユネスコスクールとの交流は行っていない。取り組みの課題としたい。

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）  
※チェック事項 2-5 に対応

1 年生で本校の伝統行事であるカヌー体験をすることにより、吉田方中学校の生徒としての自覚と責任が生まれている。

（3）平成 30 年度の活動計画（200～400 字程度）

5 月 豊川クリーン活動  
6 月 カヌー体験  
9 月 地域防災訓練 校内避難訓練